

本会 三川内中(北)を表彰
日河川協会 三川内中(北)を表彰

ホタル観測、清掃評価

ホタルの観測や河川清掃に
取り組んでいる延岡市北浦町
の三川内中学校(西山清人校
長、20人)が、河川愛護や研
究活動などで功績のあった個
人や団体を表彰する、社団法人
日本河川協会の河川ホタル
表彰を受けた。昨年の取り組
みが評価され、生徒は一先登
が輝けてきた活動が認められ
たらしいと喜んでいる。

同校では全国6個人、27
団体を表彰、同校は本県で唯
一受賞した。同校ではホタル

の生息する美しい環境を守る
べく、生徒が主体となり38年
前から町内のみならず地区7カ所
でホタルの出現数の観測を実
施。調査を重ねる中で生息数
の減少に気づき、生徒会の発
案で13年前から、MKD作機
(三川内河川大清掃)と題し
た河川の清掃活動を始めた。

当初は生徒と教職員だけの
取り組みだったが、回を重ね
るとは地域住民にも活動の
輪が広がり、3日におこなった今
年のMKD作機には町民ら約2



河川愛護の活動が認められ、賞状を受け取る中村君(中央)

00人が参加し、川に落ちて
出庫のゴミを回収するほど
びを流した。

5日は延岡市役所で授賞式
が行われ、首藤正治市長が表
彰状と記念品を贈呈。同校生
徒会長の中村将太郎君(14)は
「もっと三川内の活動が多く
の人に知ってもらい、今後も
活動を続けていきたい」と話
していた。

(延岡支社・石本真幸)